

「大きな文化政策」を求めて

「文化政策」を、広く捉えたい—私たちの根底にある問題意識です。文化政策が一つの専門分野として認知されるほどに、その議論や政策実践の対象は、狭く限定されてきました。かつてその言葉がなかった時代、たとえば近代初期の国づくりが、総じてこの社会の文化の将来にかかわる問題であったように、いわゆる文化行政だけでなく他のすべての領域が相乗りし、広義の文化を支えていくような、むしろ混とんとした包括性こそ、文化政策が取り戻すべきものではないでしょうか。

このプロジェクトもまた、あえて形を定めずに進む、混とんとした試みです。昨冬、私たちは初めて公開フォーラムを開催し、その道のりへ、約60人のご参加の皆さまとともに踏み出しました。その後、こうした社会全体の基層をなす文化政策への展望を〈「大きな文化政策」を求めて—学際を超える試み〉と表現することとし、サントリー文化財団のご支援をいただきながら、小規模の勉強会を重ねてまいりました。

このたびのオンライン・フォーラムは、さらに多くの方々と問題意識を共有し、またそのなかから、私たちの構想を一步前へ進めることを目的に、開催いたします。

2021年1月9日（土） 14:00～17:00

Zoomにて

参加無料・事前申込み制

※Zoomミーティングへのログイン情報は、お申し込みいただいた方へ前日にお送りいたします。なお、ブレイクアウト・セッション中、また全体討論の時間に発言される際には、ビデオをオンにさせていただきます。

プログラム

13:45 Zoomミーティングへの受付開始

14:00 開会、趣旨説明（佐野真由子）

14:05 発題1 鈴木禎宏「〈生活文化〉を考える」

～プロジェクトメンバーによるパネル・ディスカッション

14:50 ブレイクアウト・セッション

（Zoom上で5～6人ずつのグループに分かれ、ご参加の皆さまどうしでパネル・ディスカッションの感想を交換し、自由に議論していただく時間です。）

15:10 休憩

15:25 発題2 蔭山陽太「新しい芸術文化支援のあり方を考える—民間芸術拠点からの報告」

～プロジェクトメンバーによるパネル・ディスカッション

16:10 全体討論（Zoom上で「挙手」をしていただき、どうぞ積極的に議論にご参加ください。）

17:00 終了予定